第4章

撮影後の画像を送信する

画像送信の機能について

再生モードの送信機能を使って、画像を送信する方法を説明します。このモードでは、送信する画像を再生しながら選択できます。通常の画像送信では、こちらのモードをお使いください。

送信方法の種類

送信方法には、次の4種類があります。下の表を参考に、目的にあった送信方法を選んでください。それぞれの送信方法の詳細については、後の項で説明します。

補足
・ダイレクト送信、メール送信、FAX送信は、通信モードでも同様の機能があります。
・この章では画像の送信について説明をしていますが、送信方法によっては、画像以外に音声ファイルや動画ファイルなども送信できます。
→P.88「通信とインターネット機能について」

	クイック送信	ダイレクト送信	メール送信	FAX送信
送信先	メール あらかじめ 設定した送信先	サーバー	メール 不特定の送信先	FAX
1度に送信できる枚数	静止画モードで 撮影した画像 1枚のみ	選択された 枚数※1	選択された 枚数※2	文字モードで 撮影した画像 1枚のみ

※1 送信できる枚数は、カメラ内部の処理容量により異なります。
※2 送信できる枚数は、指定したメールボックスサイズの容量により異なります。

●送信できる画像枚数の目安（メール送信の場合）

メールボックスサイズが2MBの例です。

画質（圧縮率）／サイズ（画素数）	F ファイン	N ノーマル	E エコノミー
640 640×480	約12枚	約25枚	約30枚
1024 1024×768	約 5枚	約10枚	約21枚
2048 2048×1536	約 1枚	約 3枚	約 7枚

補足
・上記の数値は関連ファイルも含みます。
・送信する枚数を多くしたい場合は、メールボックスサイズを大きくしてください。→P.34「メール環境を設定する / メールボックスサイズ」
ただし、一度に送信できる枚数は30枚までです。

・送信の前に、通信設定が行われていること、カメラに通信機器が正しく接続されていることを確認してください。
→P.19「通信の設定をする」P.55「通信機器を接続する」

画像を選択する

クイック送信、ダイレクト送信、メール送信、FAX送信のいずれの場合でも、まず、送信する画像を選択します。

❶ モードダイヤルを［▶］（再生）に合わせます。

❷ CARD/IN キーで再生元（CF CARD・PC CARD・IN）を選びます。

最後に撮影した画像が再生されます。

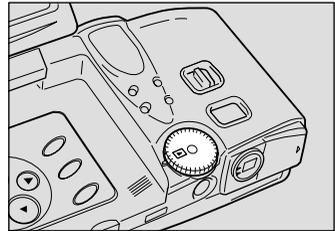
❸［編集モード］を選びます。

●キー操作

ENTERキーを押します。

編集モードに切り替わります。

❹ MENUキーを押し、必要に応じて、画像が記録されているフォルダーを選びます。

参照 ・カメラ編「フォルダーを選択する」

❺ 送信する画像を選びます。

選択方法は、2種類あります。

●一枚表示のとき

送信する画像を表示し、画像左上のチェックボックス を にします。複数の画像を選択するときは､画像を切り替え､この手順を繰り返します。

●サムネイル表示のとき

サムネイル表示に切り替え、送信する画像のチェックボックス を にします。複数の画像を選択できます。

参照 ・カメラ編「1ファイルずつ表示する」「複数ファイルを一度に表示する」

補足 ・チェックボックス をチェックしたときとチェックしなかったときの送信の対象になる画像は、次のようになります。

表示状態	チェック状態	内容
1枚表示のとき	チェックしたとき	チェックした画像が送信の対象になります。
	チェックしないとき	画面に表示している画像が送信の対象になります。
サムネイル表示のとき	チェックしたとき	チェックした画像が送信の対象になります。
	チェックしないとき	フォーカスがあたっている（緑の太い枠で囲まれた）画像が送信の対象になります。

❻ 画像を送信します。

・クイック送信を使って送信する→ P.71
・コンピューターにダイレクトに送信する→ P.73
・メールに添付して送信する→ P.75
・FAX に送信する→ P.80

❼ 送信が終了したら、［編集終了］を選びます。

編集モードが終了し、通常の再生画面に戻ります。

クイック送信を使って送信する

静止画像を常に同じ送信先にメールで1枚送るときは、クイック送信を使います。

・クイック送信を使う前に、あらかじめ送信先や画像サイズを設定しておく必要があります。→ P.44「クイック送信を設定する」

❶ **送信する画像が選択されていることを確認します。**

参照 ・P.69「画像を選択する」

❷ **［クイック］を選びます。**

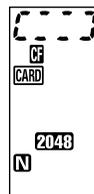
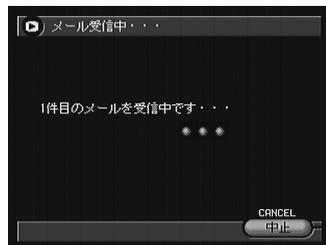
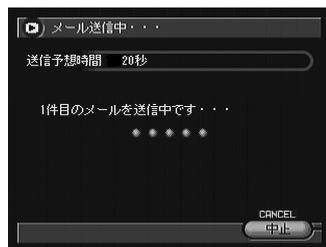
❸ **宛先と画像サイズを確認し、［送信］を選びます。**

補足 ・［キャンセル］を選ぶと、送信を中止できます。

・ファイルのサイズが処理用のメモリーサイズを超えると、エラーメッセージが表示されます。このような場合は、メッセージにしたがって処理を行ってください。→P.126「エラーメッセージが表示されたときは」

インターネットへの接続が開始され、進行状況が表示されます。

補足 ・［中止］を選ぶと、接続処理を中止できます。

通信中（接続をしている間）は、液晶パネル上部のマークが時計方向に回転します。

受信メールがある場合はメールが受信されます。

受信が終了すると、画像が送信されます。

送信が終了すると、接続は自動的に切断され、編集モードに戻ります。

受信メールがあるときは、受信メール受領のメッセージが表示されます。通信モードに切り替えて、メールをお読みください。
→P.92「受信メールを確認する」

・クイック送信は、選択された静止画ファイルを1枚のみ、送信先へ送る機能です。この場合、画像はメールに添付されて送信されます。このとき、メールのタイトルには画像ファイル名が、本文には「写真を送ります。」という文章が自動的に加えられます。

タイトル	RIMG0001.JPG [2000/09/15 09:35]
本文	写真を送ります。

コンピューターにダイレクトに送信する

オフィスにあるコンピューター（サーバー）に画像をまとめて送信するときは、ダイレクト送信を使います。

・ダイレクト送信を使う前に、あらかじめカメラと受信側のコンピューターの両方で、いくつかの設定をしておく必要があります。
カメラ側：→P.48「ダイレクト送信を設定する」
受信側のコンピューター：→パソコンとの連携編　第7章「ダイレクト送信の受信側を設定する」

送信の設定をする

送信する画像を選択し、ダイヤルアップ接続先を設定します。

❶ 送信する画像が選択されていることを確認します。

参照 ・P.69「画像を選択する」

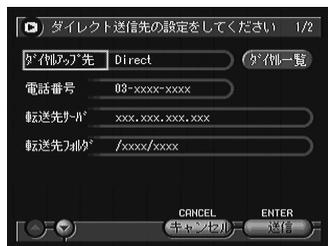
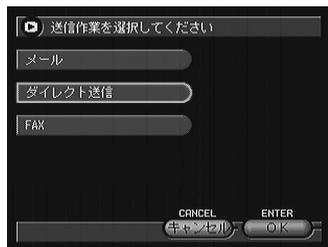
補足 ・送信できる画像枚数は、カメラ内部の処理容量により異なります。

❷［送信］を選びます。
送信メニューが表示されます。

❸［ダイレクト送信］を選びます。

❹［ダイヤル一覧］を選び、ダイヤルアップ接続先を選びます。

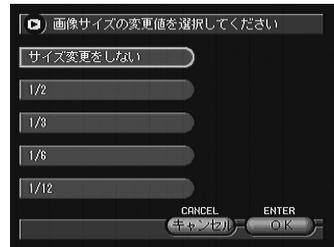
参照 ・P.45「ダイヤルアップ接続先を選択する」

❺ 画面下の ▼ を選び、次画面を表示します。

❻ 送信する画像を確認します。

「関連ファイルも送信」の □ を ☑ にすると、画像に加えられたテキストメモやアフレコ（音声メモ）も一緒に送信できます。

参照 ・カメラ編「ファイルにメモや音声を加える」

画像を送信する

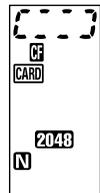
接続時の条件を確認し、画像を送信します。

❶ ［送信］を選びます。

❷ 画像サイズを選びます。

参照 ・P.46「画像サイズを設定する」

接続が開始され、進行状況が表示されます。

補足 ・［中止］を選ぶと、接続処理を中止できます。

通信中（接続をしている間）は、液晶パネル上部のマークが時計方向に回転します。

接続に成功すると、画像が送信されます。

送信が終了すると、接続は自動的に切断され、編集モードに戻ります。

メールに添付して送信する

メールに画像を添付して送信するときは、メール添付送信を使います。

・メール送信を使う前に、あらかじめメールの設定をしておく必要があります。→ P.32「メールを設定する」

送信の設定をする

送信する画像を選択し、メールを作成します。

❶ 送信する画像が選択されていることを確認します。

参照 ・P.69「画像を選択する」

補足 ・送信できる画像枚数は、指定したメールボックスサイズの容量により異なります。→ P.34

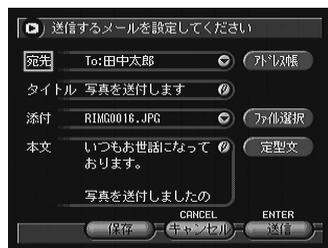
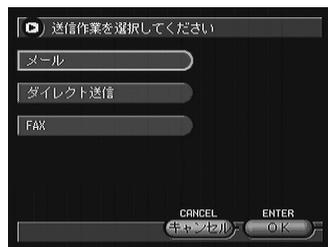
❷［送信］を選びます。

送信メニューが表示されます。

❸［メール］を選びます。

❹［アドレス帳］を選び、宛先を設定します。

参照 ・P.76「アドレス帳を使って宛先を設定する」

❺［タイトル］の を選び、ソフトキーボードを使って入力します。

参照 ・カメラ編「ソフトキーボードを使う」

❻［添付］の を選び、送信する画像を確認します。

補足 ・［ファイル選択］を選ぶと、添付するファイルを変更できます。
→ P.90「添付ファイルを選択する」

❼［本文］の を選び、ソフトキーボードを使って入力します。

参照 ・カメラ編「ソフトキーボードを使う」

補足 ・定型文を本文に指定することもできます。→ P.77「定型文を指定する」

これでメールが作成できました。

■アドレス帳を使って宛先を設定する

宛先を設定するには、アドレス帳から宛先を選択する方法と項目に直接宛先を入力する方法があります。

❶ 設定画面で、［アドレス帳］を選びます。

アドレス帳の設定画面が表示されます。

❷ 宛先を設定します。

次のいずれかの方法で、宛先を指定します。指定すると、［宛先］に指定した宛先が表示されます。

●一覧から選ぶ

［アドレス］から設定したいアドレスを選んだ後、［To］を選びます。

●直接入力する

［入力］にメールアドレスを入力した後、［To］を選びます。

参照 ・カメラ編「ソフトキーボードを使う」

補足 ・手順❷を繰り返すことで、複数の宛先を設定できます。
・［To］の代わりに［cc］を選ぶこともできます。
・［宛先］から削除したいアドレスを選んだ後［削除］を選ぶと、設定した宛先を削除できます。

❸ 設定が終了したら、［OK］を選びます。

設定したアドレスが設定画面（手順❶）に表示されます。

ccについて

「cc」はカーボンコピーの略です。「To」で指定した送信先以外に、参考までに送信しておきたい宛先を設定するときに使います。

■定型文を指定する

あらかじめ登録しておいた定型文を本文に指定します。

参照 ・P.41「定型文を登録する」

❶ 送信設定の画面で［定型文］を選びます。

❷ 定型文の内容を編集します。

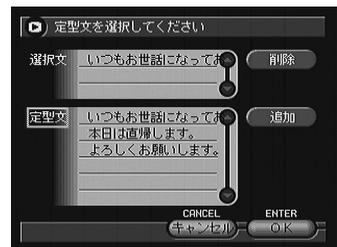
●定型文を追加する

本文に使用する定型文を追加します。
［定型文］から追加したい定型文を選んだ後、［追加］を選びます。この手順を繰り返すと、複数の定型文を選択できます。

●定型文を削除する

使用しない定型文を削除します。
［選択文］から削除したい定型文を選んだ後、［削除］を選びます。

❸ ［OK］を選びます。

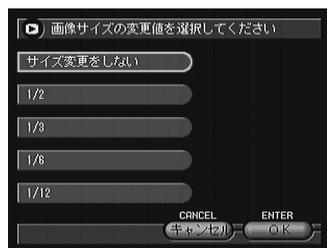
編集が完了し、送信設定の画面に戻ります。

画像を送信する

接続時の条件を確認し、画像を送信します。

❶［送信］を選びます。

・作成途中のメールを一時的に保存する場合は、［保存］を選びます。メールは送信されずにドラフトとして保存されます。ドラフトは後で編集したり送信することができます。→P.97「作成途中のメールを送信する」

❷ 画像サイズを選びます。

参照 ・P.46「画像サイズを設定する」

❸ 接続内容を確認し、必要に応じて設定を変更します。

●ダイヤルアップ先

ダイヤルアップ接続先を変更する場合は、［ダイヤル一覧］を選びます。

・P.45「ダイヤルアップ接続先を選択する」

●外線発信番号

［外線発信番号］の を選び、ソフトキーボードを使って入力します。

●モデム設定

「トーン」または「パルス」のいずれかの を選びます。

参照 ・カメラ編「ソフトキーボードを使う」「 （ラジオボタン）の使い方」
・P.24, 25「ダイヤルアップ接続先を設定する / 外線発信番号、ダイヤル方式」

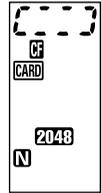
重要

・送信する画像サイズが大きいと［送信サイズ］が大きくなり、メールサーバーに受けつけられなかったり、［送信予想時間］が長くなったりします。このような場合は、［キャンセル］を選んで手順❷の画面に戻り、より小さな画像サイズに設定しなおしてください。

❹［接続］を選びます。

インターネットへの接続が開始され、進行状況が表示されます。

補足 ・［中止］を選ぶと、接続処理を中止できます。

通信中（接続をしている間）は、液晶パネル上部のマークが時計方向に回転します。

受信メールがある場合はメールが受信され、その後、画像が送信されます。

送信が終了すると、接続は自動的に切断され、編集モードに戻ります。

補足 ・受信メールがあるときは、受信メール受領のメッセージが表示されます。通信モードに切り替えて、メールをお読みください。→P.92「受信メールを確認する」

FAX に送信する

文字モードで撮影した画像を FAX に送信するときは、FAX 送信を使います。

補足 ・FAX送信で画像を送信できる相手先は、G3標準に準拠したFAXのみです。

送信の設定をする

送信する画像を選択し、ダイヤルアップ接続先や送信の詳細な条件を設定します。

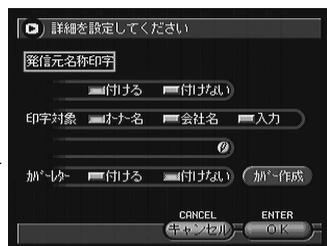
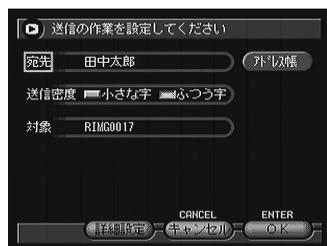
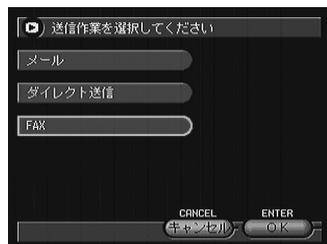
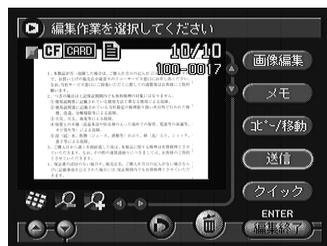
❶ **送信する画像が選択されていることを確認します。**

参照 ・P.69「画像を選択する」

補足 ・FAX 送信で 1 度に送信できるのは表示されている画像1枚です。また、送信できる画像は、文字モードで撮影した画像のみです。

❷ **［送信］を選びます。**
送信メニューが表示されます。

❸ **［FAX］を選びます。**
送信設定の画面が表示されます。

❹ **各項目の設定をします。**
- **アドレス帳を使って宛先を設定する→ P.81**
- **送信密度を設定する→ P.81**
- **詳細を設定する→ P.82**
- **カバーレターを作成する→ P.83**

［詳細設定］を選んだときに表示される画面

■アドレス帳を使って宛先を設定する

FAXの宛先を設定するには、アドレス帳から宛先を選択する方法と項目に直接宛先を入力する方法の2種類があります。

❶ 送信設定の画面で、[アドレス帳] を選びます。

アドレス帳の設定画面が表示されます。

❷ アドレスを指定します。

次のいずれかの方法で、宛先を指定します。指定すると、[宛先] に指定した宛先が表示されます。

●一覧から選ぶ

[アドレス] から設定したいアドレスを選んだ後、[選択] を選びます。

補足 ・[アドレス] には、FAX番号が入っているアドレスのみが表示されます。

●直接入力する

[入力] に FAX 番号を入力します。

参照 ・カメラ編「ソフトキーボードの使い方」

❸ 設定が終了したら、[OK] を選びます。

設定した宛先が送信設定の画面（手順❶）に表示されます。

■送信密度を設定する

「小さな字」または「ふつう字」のいずれかの ▭ を選びます。工場出荷時には「ふつう字」に設定されています。

- **小さな字** ：小さな文字をきれいに出力したいときに選びます。
- **ふつう字** ：普通の大きさの文字を標準的に出力したいときに選びます。

参照 ・カメラ編「▭（ラジオボタン）の使い方」

4

撮影後の画像を送信する

■詳細を設定する

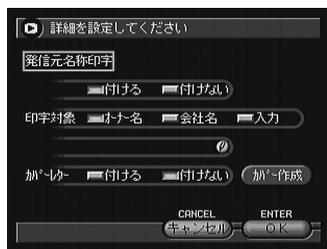
発信元の情報を印字するかしないか、カバーレターを付けるか付けないかなど、FAXを送信するときの詳しい設定を行います。

❶ 送信設定の画面で、[詳細設定]を選びます。

詳細設定の画面が表示されます。

❷ 各項目の設定をします。

●発信元名称印字

受信側のFAX用紙の上端に、発信元の名称を印字するかしないかを設定します。「付ける」または「付けない」のいずれかの を選びます。

●印字対象

発信元の名称を印字するときに、印字する対象を設定します。
「オーナー名」「会社名」「入力」のいずれかの を選びます。

- **オーナー名**：オーナー情報の所有者名が印字されます。
- **会社名**：オーナー情報の会社名が印字されます。
- **入力**：入力した名称が印字されます。すぐ下の項目の を選び、ソフトキーボードを使って名称を入力します。全角で25文字まで入力できます。

●カバーレター

カバーレターを付けるか付けないかを設定します。「付ける」または「付けない」のいずれかの を選びます。「付ける」を選択したときは、［カバー作成］を選び、カバーレターを作成します。→P.83「カバーレターを作成する」

参照 ・カメラ編「ソフトキーボードの使い方」「 （ラジオボタン）の使い方」

補足 ・カバーレターは、小さいサイズで送信されます。

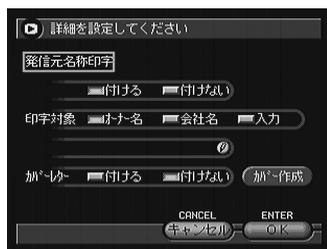
❸［OK］を選びます。

設定が完了し、送信設定の画面に戻ります。

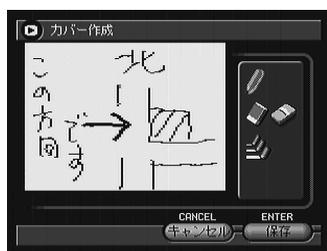
■カバーレターを作成する

カバーレターは、FAX 送信のときに１番最初に送信される表紙のことです。カバーレターにはフリーハンドで文字を書いたり、図形を描くことができます。

❶ 詳細設定の画面で、［カバー作成］を選びます。

カバー作成画面が表示されます。

❷ ツールを使って文字や図形を描きます。

カバー作成には、４種類のツールがあります。

参照　・カメラ編「ツールパレットを使う」

ペン　　：フリーハンドで文字や図形を描きます。
消去　　：描いた文字や図形を消去します。
全消去　：描いたすべての文字や図形を消去します。
線幅選択：ペンの太さを変更します。

❸［保存］を選びます。

確認のメッセージが表示されます。

❹［OK］を選びます。

作成したカバーレターが保存され、詳細設定の画面（手順❶）に戻ります。

補足
- ［キャンセル］を選ぶと、保存の処理がキャンセルされ、手順❷の画面に戻ります。
- カバーレターは常に１枚だけ保存されます。
- 作成したカバーレターは、FAXの作業を行っている間だけ保存され、他の通信機能へ移ると消えてしまいます。
- 通信エラー等が発生した場合は、FAXから抜けて他の機能に移らない限り、カバーレターは保存されたままになっています。

画像を送信する

接続時の条件を確認し、画像を送信します。

❶ **［OK］を選びます。**

❷ **接続内容を確認し、必要に応じて設定を変更します。**

●外線発信番号

［外線発信番号］の を選び、ソフトキーボードを使って入力します。

●モデム設定

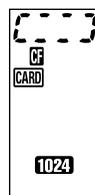
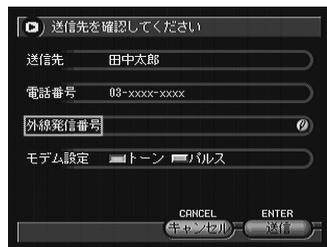
「トーン」または「パルス」のいずれかの を選びます。

参照 ・カメラ編「ソフトキーボードを使う」「 （ラジオボタン）の使い方」
・P.24, 25「ダイヤルアップ接続先を設定する / 外線発信番号、ダイヤル方式」

❸ **［送信］を選びます。**

接続が開始され、進行状況が表示されます。

補足 ・［中止］を選ぶと、接続処理を中止できます。

通信中（接続をしている間）は、液晶パネル上部のマークが時計方向に回転します。

接続に成功すると、画像が送信されます。

送信が終了すると、接続は自動的に切断され、編集モードに戻ります。

・送信した結果は、送信一覧で確認できます。→P.104「送信結果リストを確認する」

コラム

送信される画像について

送信された画像は、画像サイズによって、以下のように出力されます。出力される画像は、1ページに1画像です。用紙サイズはA4のみです。

4
撮影後の画像を送信する